

予防接種を受けましょう

問 保健センター ☎85-6900

■麻しん・風しん(2期)定期予防接種

今年度、定期接種対象となる方に予診票をお送りしました。感染や流行を防ぐためにも、6月30日までの接種を推奨しています。昨年も県内で感染者の報告がありましたので、周囲に感染を拡大させない、自分がかからないためにも、早めに接種を受けましょう。

麻しん(はしか)は、ウイルスによって空気感染します。発症すると肺炎や脳炎などの合併症で重症化する場合や、死亡するケースもあります。

風しんは、発疹、発熱、リンパ節の腫れなどの症状が現れます。妊婦がかかると赤ちゃんにも影響することがあります。

〈対象者〉

平成26年4月2日～27年4月1日に生まれた方

〈助成実施期間〉

令和3年3月31日まで

※ご不明な点は保健センターにお問い合わせください

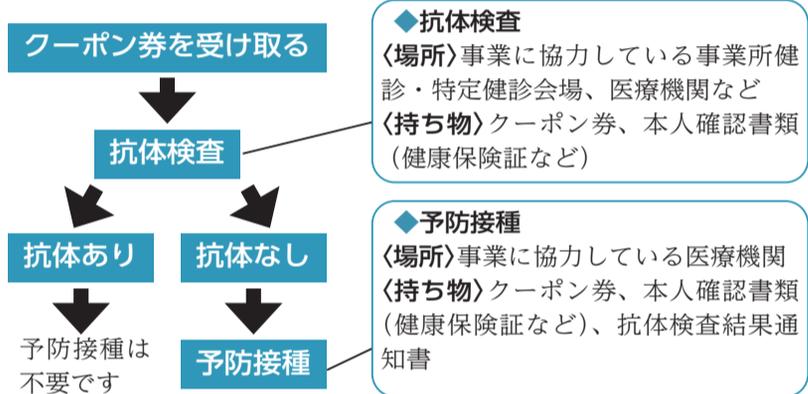
■成人男性の風しん抗体検査・予防接種を全額助成

〈対象〉昭和37年4月2日～54年4月1日の間に生まれた男性

令和元年度に風しん抗体検査および第5期定期予防接種を受けていない対象の方に、4月中旬ごろクーポン券を個別送付します。助成対象者で、クーポン券が届かない、再発行してほしい、転入などでご希望のある方は、保健センターにお問い合わせください。

- ◆接種希望者本人かご家族からの申し込みに限ります
- ◆令和元年度発行のクーポン券は有効期限切れとなっていますので、お持ちの場合は必ず破棄してください

■検査・接種の流れ



自動証明写真機を設置しました

問 市民課 ☎内線1165

市役所1階ロビーに、車いすの方にも利用可能な、バリアフリー型の自動証明写真機を設置しました。パスポートや履歴書などの証明書用の写真撮影機能や、自動証明写真機からのオンラインによるマイナンバーカードの申請にも対応しています。年中無休で午前8時30分から午後6時までご利用できます。ぜひご利用ください。

組織機構の変更

問 政策推進課 ☎内線1210

■環境政策室を新設

市は4月1日から、現在の行政課題に対応するため、組織改編をします。近年、地球温暖化などに起因する気候変動により、大型台風や大雨などの自然災害による被害が各地で相次いでいます。このような中、気候変動が市民生活への脅威となっていることを認識し、政策や計画の立案・実施・連携を図るために「気候非常事態宣言」を宣言する自治体が国内外で増加しています。

市でも、猛暑、大型台風、局地的大雨、集中豪雨などの発生へ備えるため、環境対策課内に「環境政策室」を設置し、将来的に想定される大規模自然災害などから市民生活を守るため、「気候非常事態宣言」の準備を進めるとともに、気候変動やさまざまな環境問題に対して、未来を見据えた視点を持ち、課題解決に向けた取り組みを進めていきます。

学校体育施設などの申請場所が変わります

問 藤代スポーツセンター

☎82-7200



4月1日(水)から、スポーツ生涯学習課スポーツ振興係の業務は、藤代スポーツセンターで行います。

- ▼学校体育施設開放
- ▼スポーツ大会出場奨励金申請
- ▼市主催スポーツ大会申し込み など

※上記の申請受付は午前8時30分～午後5時15分です。ご不明な点は藤代スポーツセンターへお問い合わせください

スマホで納税ができます

問 納税課 ☎内線1271

4月1日から、スマートフォンで納税ができます。対象のアプリをダウンロードし、カメラ機能で納付書のバーコードを読み取ることで、簡単に納付することができます(納付期限内のみ)。利用方法は市ホームページをご覧ください。



〈対象税目・保険料〉固定資産税・都市計画税、市県民税(普通徴収分)、後期高齢者医療保険料、軽自動車税(種別割)、国民健康保険税、介護保険料

〈手数料〉無料

〈上限額〉30万円

〈対象アプリ〉Pay Pay(事前にチャージしたPay Pay残高で決済)、LINE(事前にチャージしたLINE Pay残高で決済)、Pay B(事前に登録した口座から即時引き落とし)

※原則、市からは領収書を発行しません。記帳や利用明細でご確認ください。軽自動車税(種別割)の車検用納付書は郵送しますが、発送が6月中旬ごろになるため、車検月が6・7月の方は現金納付をお勧めします

生涯現役社会の実現に向けて「おたがい様の地域づくり」開催

2月18日、取手ウェルネスプラザで、とりで生涯現役ネットワークのシンポジウムが開催され、約250人の方が参加しました。第一部は経済アナリストの森永卓郎氏による基調講演。「楽しみながら仕事をしよう」と、皆さんへ応援メッセージを送りました。第二部のパネルディスカッションでは、「おたがい様の地域づくり」をテーマに各分野で活躍中の皆さんが登壇し、それぞれ

の立場で地域づくりとシニアとの関わりなどについて話しました。参加者からは、「新たな気付きや思いが得られた」、「健康寿命を伸ばし、活気ある街づくりをした」など、前向きな意見が聞かれました。



パネルディスカッションの様子

ユーバ市・取手市 姉妹都市締結30周年を祝う

2月10日から17日にかけて、姉妹都市・米国カリフォルニア州ユーバ市から訪問団が来市しました。市役所・ハリス市長を含む大人10人と、中・高校生10人の計20人の訪問団は、市内で学校体験や日本文化体験などを楽しみ、歓迎交流会では着物を着て市民との交流を深めました。さらに、姉妹都市締結30周年の記念イベントとして、過去に贈られた記念品や交流写真の展示を

実施。また、交流30周年を記念して作成した看板をお披露目を行い、両市民で記念看板を囲んで節目をお祝いしました。市では、国際交流の推進を図るため、ホストファミリーを募集しています。詳細はホームページをご覧ください



水と緑と祭りの広場で



トピックス TOPICS 2023年4月